

神海丸 (Letter from the Chief Radio Operator)

時差 JST-21h

07時現在 N12-51 W175-54 天候 晴れ 気温 27.1℃ 風向風速 NNE 6.6m/s

操業が開始されました。

天気晴朗 波穏やか! わっはっは! *Go! Go! SHINKAI*



操業開始前の本科生!  
船酔い? そんな言葉あ  
ったっけ! てな感じです  
ね。

揚げ縄開始前はミーティング。そして「頑張るぞ〜!」「おお〜!」の掛け声。



操業中の操船は、甲板作業の様子が良く見える右舷側端の椅子に座って行います。その横には、専攻科生と本科生。甲板で測定した生物調査データの記載や各種補助業務を行います。



おお～！甲板にはマグロの姿が！

まずは体長測定（黄色いヘルメットは実習生、青いヘルメットは乗組員）

そして測定結果をブリッジに向かって、「メバチ（メバチマグロのこと）83 c m」と大きな声で伝えるのです。



ブリッジの前には本科生、体長測定結果を素早くメモ！

事前指導の成果もあり、初日からスムーズに対応できました。すす素晴らしい～！



データをとったマグロは急いでエラや内臓を除去。血抜きをしてマイナス 50°Cの急速冷凍室に送ります。



神海丸のデッキ作業！活気がありますね～



操業中は、朝食（早番の担当者のみ食べます）、昼食、夕食、そして夜食（早番の生徒は食べません）の一日四食提供されます。コックさん大活躍です。



操業初日（初縄といいます）ということで赤飯も提供されました！

作業中も船内学習は行われます。



デッキの様子は大型 TV で確認することができます。



日が沈んだころから大型のマグロが揚がってくるようになりました。



大きなマグロやカジキが揚がるたびに次第にテンションアップ!



保護者の皆様に深くお詫び申し上げます。

本来 letter は、実習生の様子を特に保護者の皆様にご覧いただくために用意しておりますが、大きなマグロやカジキが揚がると乗組員や指導教官もテンションマックス！

こうなると下がれ！と言っても毎回カメラの中央に・・・重ねて深くお詫び申し上げます。



Photo by **AONO** (Chief Radio Operator) **FUKUDA** (Instructor)  
**MORI** (Instructor)